



International Beauty Federation Member's Magazine

Linque.

vol. 89

Makeup: Yumiko Horiguchi
Photo: Linda Mason
Model: Emily-Click Model Management

20th IBF Photo contest 結果発表!

グランプリは東京モード学園の李 悦然さんの作品に決定!

M・A・C賞、ケサランパサラン賞、MOTOKO賞も同時受賞です! おめでとうございます!

はじめに、Linda MasonとMOTOKOの総評をご覧ください。

Please let the students know how I am blown away with their work, their ideas, their execution and their reasoning. They are truly exceptional and let them know that those I have chosen are not necessarily "The Best" In a conventional sense, they are ones which I felt best went outside the makeup box seeing into the future with the theme they were asked to realize.

(訳) 一応募者の作品、アイデア、実行力、そしてその思考力に、私がどれほど感銘を受けたか、ぜひ皆さんに伝えてください。彼らは本当に素晴らしい人たちです。私が選んだ作品は、必ずしも「ベスト(ランキングでの)」というわけではありません。従来の意味で言うと、枠にとらわれず、未来を見据えた作品です。—(Linda Mason)

毎年のように苦戦しました。特に今回の最終選考に残った作品は、どれも総合的に優れていて決めるのがとても難しかったです。

まず、Avant-Gardeアヴァンギャルドをどう理解するかが問題でした。

*規制の概念や形式を否定して革新的な表現を目指す芸術全般。(Wikipediaより)

*旧来の芸術の姿を因襲的なものとして攻撃・打破してゆくこと。(Wikipediaより)

*前衛的(時代に先駆けて新しいものを取り入れたり、既存の枠にとられない発想)、実験的、斬新的(物がこれまでにないものである様。全く新しいこと。)

などなど…。多種多様面で今まで見てきたメイク、ヘア、写真の概念や形式などを考えず、斬新的・前衛的に捉えた作品を選んでみました。がやはり既存している可能性はあります。結局、視覚的、感覚的、直感的に良いと思ったものを選びさせていただきました。全員に賞を渡したいです。(MOTOKO)

Grand prix/M・A・C賞/ケサランパサラン賞/MOTOKO賞

◆李 悦然(東京モード学園)

タイトル: Nebula(星雲)

コンセプト: 星雲は形を定めず、光と影が混ざり合う中で新たな星を生み出す存在。そのように私もメイク学生として今は「可能性を育てる時期」だと思います。技術を磨き、感性を広げ、やがて自分の光を放てるように努力していきたいです。

○審査員講評

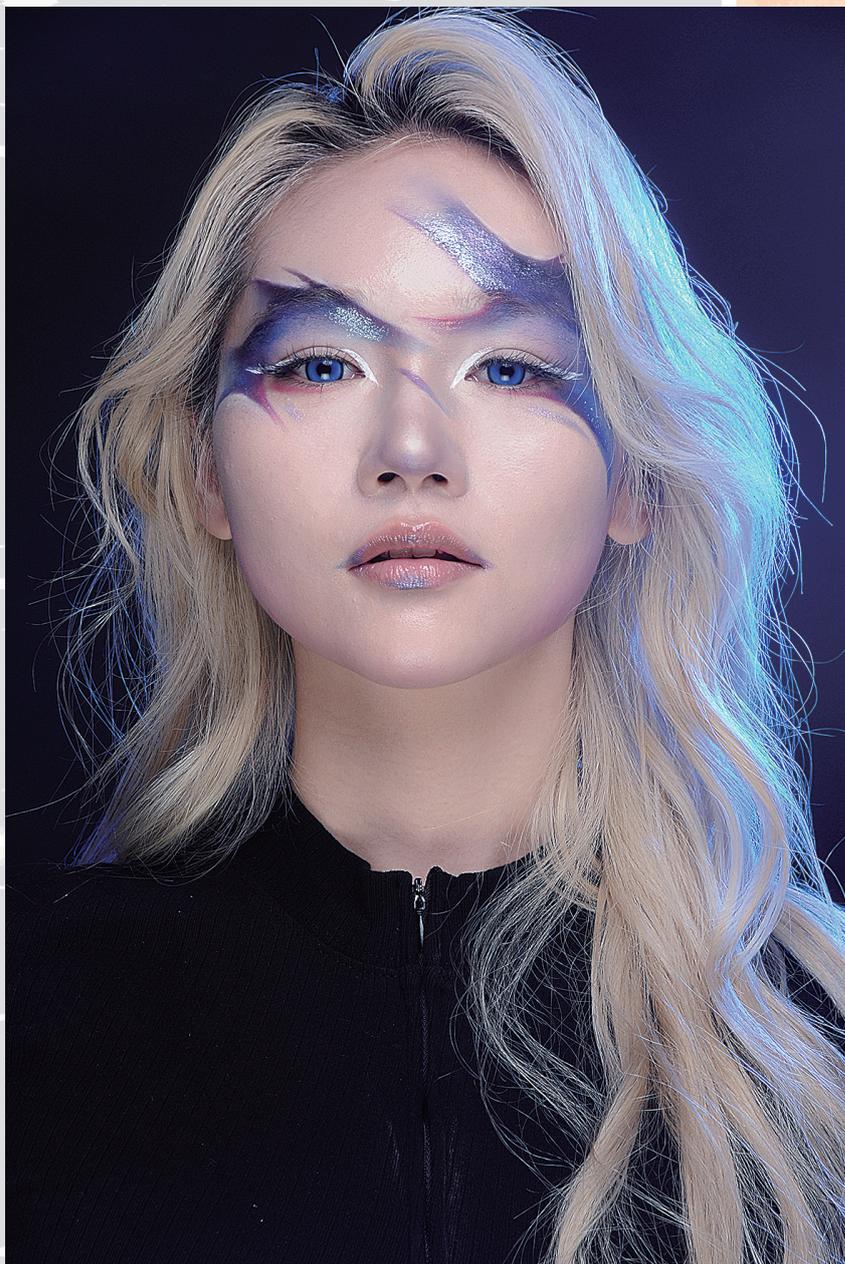
This makeup embellishes the face and features and is beautifully executed, yet still steps outside of the norm. It creates a positive future where one can express oneself in a delicate manner with a tasteful selection and combination of colors. The model is beautiful so carries it off well but It is an inspiring makeup for women of all ages. I think I shall try it. (Linda Mason)

—(訳)このメイクは顔立ちを美しく彩り、美しく仕上げながらも、常識を覆す魅力があります。センスの良い色選びと組み合わせで、繊細に自分を表現できる、前向きな未来を描き出しています。モデルさんも美しいので、このメイクも上手にこなしていますが、あらゆる年齢の女性にとって刺激的なメイクです。私も試してみようと思います。— (Linda Mason)

私の大好きな作品です！ 綺麗、美しい、アーティスティック、メイクが素晴らしい！ モデルの顔、メイク、ヘア、全てがこの作品のために作られたperfect芸術。私にとって線の太さ、目の周り、額の線の流れ、描く場所、色彩、唇の色が他の箇所とマッチングしていること、ライティングが美しい、などなど、私好みのツボに入り込みました。既存の枠にとらわれない発想で出来た素敵な作品です!! (MOTOKO)

光と影が混ざり合う中で新しいムードが生まれるというコンセプトが作品に体现されていました。メイクの余白、光、影のバランス、全ての調和が美しいです。(M・A・C 塩野 僚子)

寒色系でまとめられた感じがとても幻想的で、モデルの肌の白さやヘアカラーにもマッチしています。フェイスペイントも、鋭いけれどどこかケムリのように消えてしまいそうな所が惹きつけられるのと、形やハイライトの入れ方などがとても上手だなと思いました。(ケサランバサラン 森元 亜季子)



Nebula (星雲) 李 悦然(東京モード学園)

IBFメイクアップフォトコンテストの結果発表です。今回のテーマは「Avant-Garde (アヴァンギャルド)」いただいた応募作品はどれも素晴らしい作品でした。テーマのアヴァンギャルドをどう解釈してメイクアップ作品に落とし込むか、という部分で、大きく二つに分かれたようです。前衛、過激、尖鋭、奇抜などに比重を置いた作品群と、「ビューティ」を重視し、アヴァンギャルドな要素をそこに取り入れた作品群です。もちろんどちらも正解。審査員も今回のテーマではかなり迷われたことと思います。Linda MasonとMOTOKOの総評を見ても、かなり審査が難航したことが感じられますね。最終的には、写真としての完成度、照明、アングル、モデルなどの様々な要素を加味して各賞を決めていただきました。受賞に至らなかった作品、本誌でご紹介できなかった作品にも良作、佳作が多数ありました。

あらためて応募いただいた全員に感謝申し上げます。そして受賞者の皆様おめでとうございます！ 2026年フォトコンテストもテーマも本誌P12～13で発表しています。締め切りは2026年11月30日です。今年もたくさんのご応募お待ちしております！

Linda Mason賞

◆衣川 心結 (京都医健専門学校)

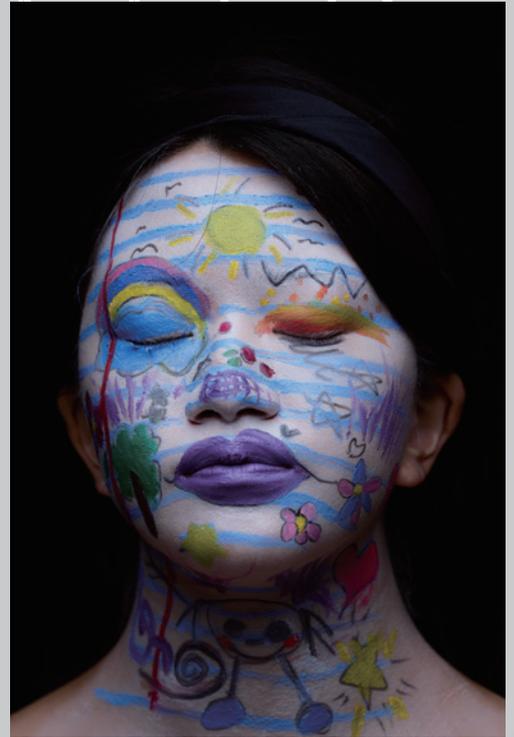
タイトル：カラフルな嘘

コンセプト：外側に描かれた明るくカラフルな世界は心のほんの一部。笑顔の太陽、虹、キラキラした星、可愛いお花を描いていて、虹や太陽で明るくポジティブな「見せたい理想の感情」を表し、雲や涙、ピンクのほっぺで実は隠し切れていない感情のじみ、顔の野線では「心の(+)」手書きのイラストで「嘘の中にある本当」を表しています。まるで楽し気な子供の落書きのよう。でもそれは「ほんとうの私」を隠すために塗り重ねた「嘘」、表情を消したような顔で少し切なげなまなざしがそれを物語っています。

○審査員講評

The expression of this vision is truly unique in both the physical expression and the written one too. The natural makeup features are forgotten and the face can be used as a canvas for a different daily story. This is truly the future of Makeup. No traditional boundaries. Bravo Miyu! (Linda Mason)

—このビジョンの表現は、身体表現においても、そして文章表現においても、実にユニークです。ナチュラルメイクの特徴は忘れ去られ、顔は日々の様々な物語を紡ぐキャンバスとして使われます。これこそがメイクの未来。従来の境界線は存在しません。ブラボー、ミユ！— (Linda Mason)



特別賞受賞作品

【MOTOKO特別賞】

◆藤光 和恵 (資生堂美容技術専門学校)

タイトル：Human Error

コンセプト：ダリ《記憶の固執》に基づき、中でも「時間と記憶が溶ける」という側面を取り上げ、現代のSNS社会に重ねました。SNSは時間感覚を加速させ、実体験とネット上の記憶を混交させて曖昧にします。その現象を左右非対称のアイメイクで可視化—青の流れは〈時間の溶解〉、赤黒の滲みは〈記憶の混濁〉。ネットに影響を受けた思考は自分の言葉を語らなくなり、言葉は新鮮さを失い、やがて劣化し腐敗していく。その末路を、唇に貼りついた乾いた花卉と、そこに集う蟻が静かに告げます。思考はネジで締めるが如く固定され、体はソーシャルなコードで絡め取られる。外部から侵入する情報は多方向から首を締め、逃れ得ない支配へと結ぶ。非人間的なビジュアルで現代人のリアリティを鋭く浮かび上がらせる、アヴァンギャルド/シュルレアリスムの実践です。



○審査員講評

ダリ作品に基づきと言っていますが、ダリのコンセプトを破壊して藤光さん流に現代のSNS社会にメスを入れ、警告している怖い作品です。アナログ系の私はもっとSNSから遠ざかりたいと思いました。頭のネジは『思考はネジで締めるが如く固定』とありますが、“釘を刺す”(後で問題が起きないように、あらかじめ相手に念を押ししたり注意したりすること)の意味も含まれているのでしょうか。メイクの色加減、形状の際どさ、唇のグロテスクさ(キモ!(褒めています))が、コンセプトを更に深めています。体を縛っている“ソーシャルなコード”は色でハードさをだし、花形にかたどっている部分で抜けられないSNS社会を表しているように見えました。前衛的で斬新です。(MOTOKO)

I absolutely love what you have written Kazue, and the execution and makeup are wonderful, truly manifesting what you have written. Others in the future may start to become inspired by different writers instead of artists. Your ideas, choice of colors and application are strong and inspiring, I understand the idea of the nails for the hair but it distracts from the beauty of the makeup. (Linda Mason)

【MOTOKO特別賞】

◆竹内 美咲（大阪モード学園）

タイトル：CYBER GENESIS

コンセプト：デジタルと生命が融合し、新たな存在が誕生する瞬間。蛍光のラインは情報の流れを象徴し、金属のような質感は有機と無機の境界を溶かす。近未来的な造形と光の演出によって、人間の進化とテクノロジーの共生をビジュアル化。静と動、冷と熱、人口と自然が交錯する「サイバーな誕生」を表現。

○審査員講評

総合的に奇抜でタイトルの世界観が表現できていると思いました。最初から全てイメージがはっきり出来ていたのかと想像しています。それをヘア、ネイル、メイク（光加減、陰影、色味など）、そして写真技術を通して計算し作り上げている作品ではないでしょうか?! すごいです。ただ、一つ コンセプトで『サイバーな誕生』と述べているのですが、モデルの目が誕生する瞬間の目ではないように見えました。すでにそこにいるような存在感。(MOTOKO)

蛍光ラインと人間らしい曲線や凹凸がハイライトで表現されており、テクノロジーとの共生を感じられる仕上がりでした。(M・A・C 塩野 僚子)



【Art賞 by MOTOKO】

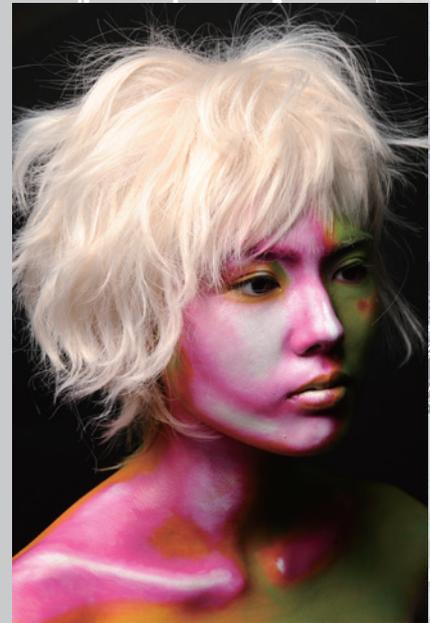
◆日向 萌々香（東京モード学園）

タイトル：noise art

コンセプト：情報に溢れたこの時代、私たちの心もノイズに満ちている。「生」とはノイズそのもの。歪みや乱れを恐れずあなただけの、私だけの秩序を。

○審査員講評

見たことのないアプローチ。歪みや乱れがある心がこの全体像から感じられます。モデルの表情・カメラのアングル・ヘアの流れの向きや乱れ、そして赤ピンクと白で表した境界線ありきの混ぜ感覚と黄緑を影にした部分の差がNOISYな世界に埋もれながら自分のアート（意志/生き方）を確立する表現でしょうか…。メイクの既成概念があるようで無い。破壊し新しいものが生まれたように見えました。情報が多すぎるノイズの世界に埋もれている生。現代社会をここでも斬新に表現しているように思えました。(MOTOKO)



【Art賞 by MOTOKO】

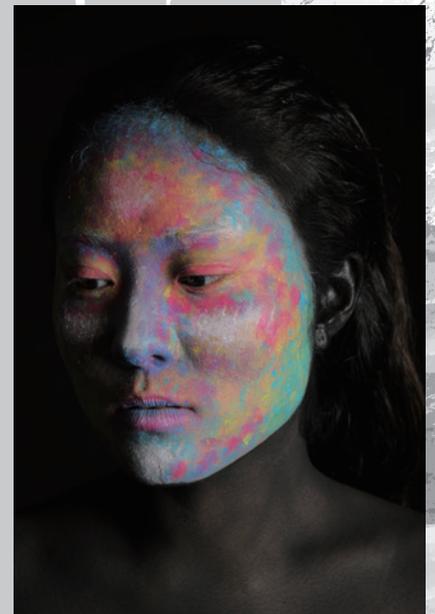
◆木島 聖人（東京モード学園）

タイトル：三原色

コンセプト：モネなどに代表されるような点描画による並置加法混色を用いて色料の三原色であるマゼンタ、イエロー、シアンと白を使い人の顔の色味を表現しました。

○審査員講評

前衛、斬新、奇抜で綺麗。目を惹きます。三原色のマゼンタ（明るく鮮やかな赤紫色。紫がかかった濃いピンク）、イエロー（黄色）、シアン（やや緑みがかった明るい青色。青緑色）に白を足して顔の色味を絶妙に表現できていると感じました。重ね塗りをして微妙な陰影をつけたりして、色のマジックです。顔以外を黒にまとめたことで更に顔の三原色が際立ち仮面のよう。キャンバス上の絵画にも見えます。言い換えると、顔をキャンバスにした顔の絵画。写真のライティングとモデルの表情が良いので作品をよりAvant-Gardeにしていると思います。(MOTOKO)



【IBF賞】

■今邨 奏太 (資生堂美容技術専門学校)

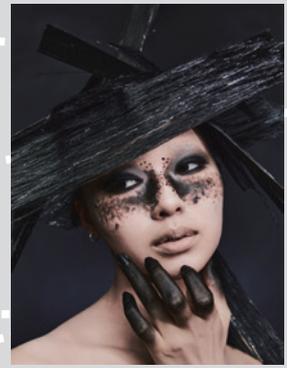
タイトル：chaos

○審査員講評

モデルさんも美しく、表現力も虚で儚さを感じます。黒だけでまとめたこの作品は目を惹きました。額の上にある長方形の型も少し歪めているのはそのままの意味を含めているのでしょうか？ メイクのバランスも素敵で、黒の指たちの角度、形も作品に溶け込んでいて美です。(MOTOKO)

アイ・リップのビューティーな仕上がり、汚し部分の配置やバランスが素敵です。計算された引き算でもとても洗練されたルックだと感じます。

(M・A・C 塩野 僚子)



■星谷 咲穂 (資生堂美容技術専門学校)

タイトル：革命

○審査員講評

メイクのdetailが繊細で力強く、色のこだわりもあってとてもアーティスティックです。革命の化身でしょうか?! 革命で起こるnegativeとpositiveさが融合されている作品に感じられました。(MOTOKO)

アシンメトリーな力強いシャープなアートラインで、一目で作品テーマが伝わり、印象的でバランスがよく、かっこよく仕上がりましたね。そのラインも滲みがなく完成度の高い素晴らしい技術力を感じました。ヘアも個性的でシャープで一貫性があり素晴らしいです!(ケサランパサラン 森元 亜季子)



■米山 璃々香 (名古屋モード学園)

タイトル：異SEI

○審査員講評

I find this one a little disturbing but I do think that this is a possibility for the future as we become more accepting of the differences of people prosthetics could be applied to change the face every day , What you have written Ririka is very good and the execution of this makeup illustrates it well. (Linda Mason)

アートでインパクトのある作品だと思いました。異質なものに見えてしまうのは、やはり既存の価値観が埋め込まれているせいですね。規制の概念や形式を否定して革新的な表現である作品ですが、何かの映画の中にも出てきていたと錯覚してしまう見慣れ感もありでも不思議です。特殊メイクの技もあり、素晴らしいです。このコンタクトレンズも異星感大です。(MOTOKO)



■藤井 陽菜 (資生堂美容技術専門学校)

タイトル：内なる叫び

○審査員講評

全体的にダークな雰囲気だけれども美しい世界観がしっかり表現された作品です。白でしっかり塗られたベースメイクが、ポイントメイクの大胆な発色とぼかしを引き立たせ、とても映えていますね。ヘアでつくったヘッドピースや衣装にもこだわりを感じ、とても見応えがあり素晴らしいです。

(ケサランパサラン 森元 亜季子)



■谷口 梨奈 (京都医健専門学校)

タイトル：colors

○審査員講評

This makeup without boundaries using a different method of applying colors playfully could very well be the future. Once again the normal makeup barriers have been eradicated and the face has become a palette to express oneself on with different textures and colors. (Linda Mason)



■IBF会報誌Linque.はPDF版で発行しております。

IBF会員の方は会報誌リンク購読ページから最新号をご確認ください。リンク購読ページのURLは既にご案内しておりますが、発行後にIBFからメールでもお知らせします。IBF会員様でURLがわからないという方はお手数ですがIBFまでメールでお問合せください。(info@ibf.or.jp) また、会報誌発行のお知らせなどは原則メールで送信させていただきますのでIBFからのメールを確実に受信できるように必要な方は以下から会員情報の再登録をお願いいたします。

■IBF会員情報再登録のお願い

IBF正会員の方、NYMA受講生の方で、IBFからメールマガジン（月間1～2通配信）が届いていない方は正しいメールアドレスが登録されていません。IBFでは、重要事項も含めて、メールでお知らせする方法に切り替えておりますので、IBF会員の皆様には正しいメールアドレスの登録、再登録をお願いしております。大変お手数ですが、該当者（IBFからメールマガジンが届いていない方）は以下のフォームよりメールアドレス登録の更新をお願いいたします。

《メールアドレス登録（再登録）フォーム》https://www.ibf.or.jp/update_mail_address/

※アップル社ドメイン「icloud.com」をお使いの方へ

アップル社のセキュリティの都合でメールマガジンなどが届きにくい現象が続いています。「icloud」以外のメールアドレス」またはGmail.comなどフリーのメールアドレスを取得してそちらのアドレスで再登録していただきますようお願いいたします。



登録フォーム

■N-001 【オンライン】メイクアップ講座オンラインスクーリング

Zoomを使ったオンラインスクーリング。講師と一緒にベースメイクから始めてフルメイクまでレッスンします。認定試験重要課題のうち「シャープメイク」「ウェディングメイク」をテーマに、セルフメイクで行います。講師によるチェック&アドバイス、質疑応答もできます。講師と実際に対話しながら進みますので、レッスン上の不安解消、疑問点の解消に、ぜひご参加ください。カメラ/マイク付きのPCまたはスマートフォン、タブレット端末とWi-Fiなどネット環境があればどこからでも参加可能です。

※セルフメイクで行います。メイクを落とした状態で参加してください。

定員：各回6名まで

参加費：1回3,850円（税込）

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。

開催日時：

①2026年3月24日（火）10:00～12:00 シャープメイク

②2026年6月23日（火）10:00～12:00 ウェディングメイク

※120分（質疑応答含む）

※参加時必要なもの、参加方法など詳細はお申込みの方にお知らせします。

※カメラマイク付きPCまたはスマートフォン、タブレットなどと常時接続可能な回線環境。



■N-002 【会場開催】メイクアップ講座スクーリング

今回は東京会場で行います。「ウェディングメイク」のレッスンを行います。講師から直接指導を受けられるので、在宅でのレッスンに不安がある方にもオススメ。ベースメイク・アイメイク・リップ・チークの各パーツをテーマに沿ってレッスンします。各参加者のレベルに合わせた指導が可能ですので、レッスンを始めたばかりの方でもご参加いただけます。

持参物：N.Y.Make-up Academyオリジナルテキスト・筆記用具・レッスン用化粧品一式・コットン・ティッシュ・綿棒等。

※参加申込者には改めて詳細をお送りします。

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。

申込受付期間：～開催日の2週間前まで受付。

※最少催行人数3名。定員になり次第締め切ります。

開催予定地・日程：東京2026年4月22日（水）13:00～17:30

定員：6名

参加費：7,150円（税込）

参加資格：直轄校NYMAホームスタディコース受講生のみ。

※申込者が3名に満たない場合は開催中止となりますのでご了承ください。

※男性受講生は女性モデルを同伴してください。（必須）



◆◆◆スクーリングのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■スクーリングのお問い合わせ

NYMA指導部 TEL：03-5928-0130（受付時間/平日9:30～18:00）customer@nyma.jp

■IBF国際美容連盟認定 第93回 国際メイクアップアーティスト試験
第63回国際メイクアップアーティストインストラクター資格認定試験のご案内

2026年4月受験 在宅試験実施要項

受験資格：2026年3月30日現在、IBFが指定する各スクール所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者。

願書配布：2026年2月2日から配布。受験対象者にはスクール指導部から送付します。お手元に届かない場合はIBFへ直接請求してください。

受験料：国際メイクアップアーティスト11,000円（税込）
インストラクター 16,500円（税込）

受験料振込先：三井住友銀行 池袋東口支店 普通預金 8780470
口座名：IBF代表坂入洋平

振込期間：2026年3月30日（月）まで

願書提出期限：2026年3月30日（月）〈当日消印有効〉

願書提出先：〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F
国際美容連盟 試験審査委員会 宛

試験問題発送日：2026年4月13日（月）

解答用紙の提出期限：2026年5月4日（月）〈当日消印有効〉

試験科目：実技／筆記（実技試験にはモデルが必要になります）

合否発表：2026年5月25日（月）（郵送予定）

登録期間：合否通知到着後～2026年6月15日（月）

※合格後の手続きになります。

登録料及び年会費：

国際メイクアップアーティスト：登録料…33,000円（税込）

年会費…13,200円（税込）

インストラクター：登録料…16,500円（税込）

年会費…13,200円（税込）

※既にIBF正会員の方は年会費を重複していただくことはありません。

認定証発送：2026年7月7日（火）予定

願書請求・お問合せ先：IBF国際美容連盟 03-5928-3800（代）
（受付時間／平日9:30～18:00）

■IB-001 【会場開催】ヘアメイク事務所プリズム・プリズム主宰、名取瞳による
「フリーランスヘアメイク」として活動するために2026

好評だったフリーランスヘアメイクセミナーの2026年バージョンを開催します。日本におけるヘアメイク事務所の現状、ヘアメイクの活動、登録者の募集方法、面接の内容、応募者のどこを見るか？など、ヘアメイクとして将来活動したい方のために、実際の現場の状況などを講義。将来、フリーランスとして、あるいは事務所所属のアーティストとして活躍したい方、ぜひご参加ください！永年ヘアメイク事務所の代表として、活動してきた名取瞳が、技術チェックで注目する点やブック（作品）の作り方、ポイントなどを解説。さらに、実際にヘアメイクさんとどんな面接、面談をしているのか？など、将来具体的に役立つこと間違いありません。

日程：2026年5月9日（土）13:00～16:00

会場：東京都豊島区 池袋セミナールーム

定員：10名

参加費：IBF正会員8,800円 受講生11,000円
一般14,300円（税込）

講師：名取 瞳（ヘアメイク事務所プリズム・プリズム主宰）

申込：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。



【講師プロフィール】

東京都出身、武蔵野美術短期大学卒業。美術大学卒業ならではの洗練された色彩感覚と、造形美の表現方法は唯一無二の存在。骨格や目鼻立ちを引き立てるバランスの取れたメイク方法と、透明感のある肌作りはまさに真骨頂。これまでに3万人もの女性をメイクしてきた豊富な経験と実績から、その人の魅力を最大限に引き出す比類なきテクニックとセンスを持つアーティスト。キアヌ・リーヴス、ジョージ・クルーニー、ジョディ・フォスターなど数多くのハリウッドスターのヘアメイクを担当。現在も女優やモデル、AKB48などアイドルも手掛ける他、TV出演や広告撮影、パリコレクションへの参加、メイクセミナー講師など国内外で幅広く活躍中。

▶名取 瞳
ヘアメイク事務所プリズム・プリズム主宰

5/9 sat 13:00-16:00
池袋セミナールーム

ヘアメイク事務所プリズム・プリズム主宰、名取瞳による
「フリーランスヘアメイク」として
活動するために

◆◆◆セミナーのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆
<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■年会費口座振替のご案内

【重要】IBF国際メイクアップアーティスト正会員年会費の口座振替の事前ご案内（郵送）は控えさせていただいておりますのでご了承ください。IBFの年会費13,200円は毎年1回、会員登録時にご提出いただいた口座振替依頼書記載のご指定口座からIBFが指定した月（5月／8月／11月／2月のいずれか1回）に自動振替させていただいております。指定月の27日（27日が金融機関休業日の場合は翌営業日）に振替させていただきますので、前日までに口座残高の確認をお願いします。

※今回は正会員番号の上7桁が1000005又は上4桁が1005の方が対象となります。振替日は2026/5/27(水)になりますので5/26(火)迄に残高確認をお願いします。

※振替完了通知は行っておりませんので予めご了承ください。

■IBF国際美容連盟のオフィシャルSNS等のご案内

お得なキャンペーン、セミナー告知など様々な情報をいち早く配信しています。ぜひフォローして最新情報をチェックしてください！



【Instagram】
IBF : ibf_insta
NYMA : nyma_make



【X】
IBF : ibf_japan
NYMA : nyma_make



【Facebook】
IBF : ibfjapan
NYMA : nymamake



【LINE】
@nyma



【BLOG】
<http://ameblo.jp/nyma-make/>



NymaJp77



■求人情報

求人情報をIBF国際美容連盟ホームページで公開しております。

URL <https://www.ibf.or.jp/recruit/>

より多くの求人情報を公開できるよう、求人企業様との窓口を変更し、随時公開しています。現在までに公開した求人情報提供企業様の一例です。（現在募集終了しているものもありますのでウェブサイトでご確認ください。）

(順不同) M・A・C/BOBBI BROWN/エスティローダー/RMK/ADDICTION/JILLSTUART/ポール&ジョー
ボーテ/shu uemura/ランコム/そごう・西武/高島屋/三越伊勢丹/ファンケル/オルビス/ちふれ化粧品
/アトリエはるか/ケサランバサラン/カバーマーク/Dior/ジバンシイ/THE BODY SHOP

※求人情報一覧にはパスワード入力が必要な情報も含まれますので、以下のID及びパスワードを入力の上、ご覧ください。



IBF求人情報

ユーザー ID : user パスワード : ibfjob

第21回 IBF フォトコンテスト概要

主催：IBF 国際美容連盟
協賛：大手化粧品ブランド様にご協賛いただく予定です。
審査員：Linda Mason、Motoko Honjo Clayton 他
締切：2026年11月30日（月）必着
発表：結果発表は2027年2月末日発行の会報誌で公表。
賞品：グランプリ1名（フォトセッションご招待）、その他化粧品など豪華賞品を予定しています。ジョイタス株式会社様より副賞としてクリスタル記念品も贈呈します。
※応募作品はすべてデジタルデータで送っていただきます。
紙焼き、プリントしたものは受け付けませんのでご注意ください。



2026年、第21回 IBF フォトコンテストのテーマを発表します！

【Purple Freak】

IBFのフォトコンテストテーマはたびたび特定の「色」を取り上げています。過去に「色」がテーマとなったのは「Thousands of Blue (2009)」「Red Addict (2016)」「Gold Experience (2017)」「Shades of Green (2020)」「Think Pink (2023)」。

そして今回は「Purple」紫です。



紫色は、世界中、洋の東西を問わず「高貴」「神秘」の象徴とされてきました。紫色の染料が古代からとても希少であることがその理由のひとつ。日本で紫が最高位の色とされたのは、聖徳太子が定めた「冠位十二階」が始まりであると言われています。それ以降、天皇や最高位の貴族のみが身につけることができる「禁色」として定着していきます。仏教界でも最高位の僧侶のみが紫色を着用するようになりました。それよりはるか昔、エジプトではクレオパトラが紫色を愛したことが有名です。古代ローマやエジプトでは、地中海産の希少な巻貝の分泌液から作られる「貝紫」が高貴な色として認識されていました。

1グラムの染料を作るために、数千個の貝が必要だったため、金よりも価値があるとされていたようです。シーザー亡きあと、アントニウスに逢いにでかける時にクレオパトラは船の帆を紫色に染め上げたと言われています。



イギリスでは16世紀、エリザベス1世が王族以外の者が紫を着用することを禁じました。英語で「born in the purple」という表現は「王族、貴族の家に生まれた」ことを意味します。



このように希少な染料だった紫色ですが、19世紀にウィリアム・パーキン (William Henry Perkin) という科学者がマラリア治療薬の実験の際に偶然発見した方法でそれまで自然由来の色素しかなかった紫色の大量生産が可能になり、欧州をはじめ世界中に紫色ブームが巻き起こります。「希少、高貴」な色は徐々に一般にもひろがっていきました。

そして現在ではご存じのように化粧品などにも幅広く紫色の製品が手軽に使えるようになったのです。紫色の歴史を振り返ったところであらためて今回のフォトコンテストテーマ「Purple Freak」の紹介に戻ります。「Freak」とはここでは、「大好き」「ハマる」くらいのイメージで理解してください。紫色をフィーチャーしたメイクアップ作品を制作してください。特徴的にアクセントとして紫色を使うか、あるいは全体を紫色で埋めまくるか、それは自由です。そして使う紫も薄紫、深い紫、スミレ色、藤色、モーヴ、ヴァイオレット、アメジスト、ライラック、ラベンダーなどなどいろいろと選択肢があると思います。



今年もLinda Mason、エミー賞2年連続受賞のMOTOKOさんが審査員に加わっていただきました！二人とも皆さんからの作品を楽しみにしています！

詳しい応募要項などはウェブでも発表していきます。



応募時の注意事項

- ・媒体を問わず未公表、未公開の作品に限ります。
- ・デジタルデータで応募いただきます。データ形式はJPEGのみです。「jpg」「jpeg」に変換してご応募ください。
- ・生成AIなどを使った作品は審査対象となりません。
- ・画像処理ソフトによる極端な加工が認められた場合、審査対象から外すことがあります。
- ・応募作品の返却はできません。
- ・応募作品はIBF会報誌、ホームページ、その他一般媒体で公開することがあります。
- ・作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品を上記に使用する権利は主催者が所有し、応募者は、無償でこれを許諾するものとします。被写体の肖像権の問題、または作品に第三者の許諾が必要になる場合などの責任はすべて応募者が負うものとします。
- ・肖像権その他の権利上の紛争が起きた場合、その費用も含めすべての責任は応募者が負うものとします。
- ・他のコンテストなどに重複応募した作品は、応募しないでください。各賞の譲渡、転売はできません。

NYMA Graduation Works

NYMA卒業制作



2025年4月にスタートしたNYMA通学コース。

約7か月のレッスンの集大成としてフォトスタジオでの本格的撮影に臨みます。この日はサプライズで、ちょうど来日していたエミー賞2回受賞、ハリウッドで活躍するトップメイクアップアーティストMOTOKOがスタジオで立ち会ってくれました！

参加した生徒さんたちは、事前に作品、写真のイメージを固めてきます。

衣装はどうするかヘアは？ そしてもちろんメイクアップはどうするか？

それに加えて、写真の背景やポージング、アングルなども、すべて自分がディレクターとして考えなければなりません。

フォトグラファーはayakoさん。

撮影担当のフォトグラファーと事前に簡単な打ち合わせをしますが、その時にいかに明確にシンプルに自分の構想を伝えられるかが、大きなポイントになります。



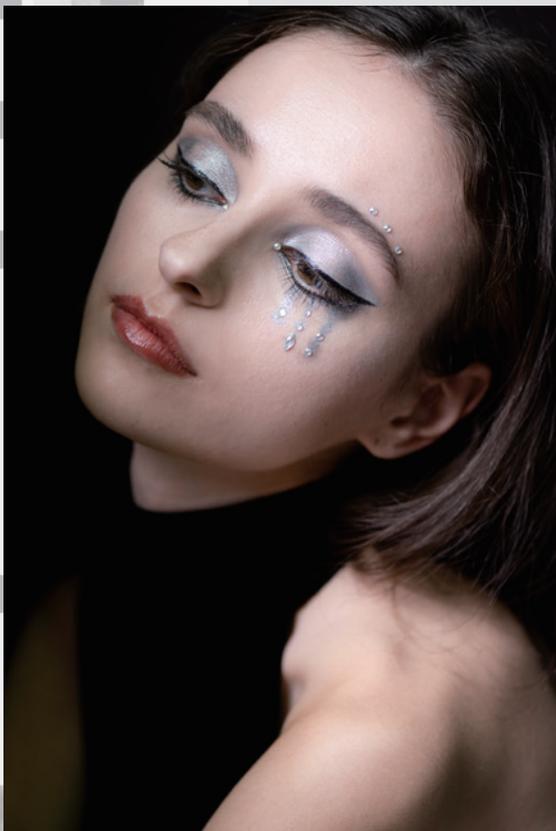
自分の目指すイメージに近い画像を探して、それをモデルさん、フォトグラファーと共有するのが確実です。

もし適当な画像が無い場合は、デザイン画を作って共有する方法もあります。

どうしても言葉だけでは伝えにくい部分はビジュアルで伝えるのが誤解などもなくストレートに伝えやすいと思います。



Makeup by Asami Model Kanon



Makeup by Sana Model MARIA



この日は立ち会っていただいたMOTOKOさんからもヘアメイクの時、撮影の時などにいろいろなアイデアを出していただきました。トッププロからのアイデアや意見はとても参考になったことと思います。
予定していなかったエアブローを使ったり、モデルさんに細かく表情やポーズをリクエストするなど、フォトグラファーからのアイデアもとても重要です。

ヘアメイクとして今後活動する際には、「ブック」と呼ばれる自分の作品集は必須です。以前は大きくてとても重たいアルバムのようなブックが主流でしたが昨今ではデジタル写真が主流、タブレットやスマホなどに画像を収録しておく方が多いようです。またはInstagramなどSNSをブック代わりに使うヘアメイクさんも増えています。



Makeup by Nanae



Makeup by kumiko

いずれにしても撮影スタジオ、フォトグラファー、モデルとヘアメイクで行うテストシュートは数多くこなして、そのたびにブックに収める写真を増やしていくのがヘアメイクとして活動する第一歩と言えるでしょう。
この日の生徒さんたちにとって、記念すべき「ブック」に初めて収める写真となりました。
ここでは皆さんの作品をご紹介します。撮影後最後に撮るモデルさんとのツーショットも併せてご覧ください。

Congratulations!



皆様おつかれさまでした！
今後のご活躍をお祈りいたします。

500pt Present!

新規会員登録者さま全員に500ポイント進呈中！お買い物時に1ポイント=1円としてご使用いただけます。

Pick up

ピックアップ商品

Multi Palette

→IBFオリジナル

☒☒ colors multi palette

NYMA、IBF加盟校でも教材として採用されている36色入りのフェイスカラーパレットです。

アイシャドウ30色チーク6色で構成されており、ナチュラルメイクからクリエイティブメイクまで使用用途を限定せずマルチに使えるパレット。

発色もよく、コンパクトなので撮影などヘアメイク現場でもとても重宝します。

IBF以外では購入することができない商品です。

※IBF国際メイクアップアーティスト推奨教材です。



←IBFオリジナル 21 colors

【Basic palette】 【Earth Color palette】

アイシャドウ15色、チーク6色のセットは、ベーシックなカラーとポップなカラーをセットし、ナチュラルメイクにもクリエイティブメイクにも対応した【Basic palette】

どの世代でもマッチするアースカラーをセット。アイシャドウ15色、チーク6色のセットは、ブラウン系のとても使いやすい色をチョイスしています。

季節、年代、シチュエーションを問わずマルチに使用できる【Earth Color palette】。

コンパクトで持ち運びやすいパレットです。

※IBFメイクアップビューティセラピー講座推奨教材です。

Original Palette



User Guide

ご利用案内



旧ショップ登録者でパスワード再設定が済んでいない方は会員情報・ポイントの引継ぎができますので、
<https://www.makeshop.jp/ssl/slogin/reminder.html?db=ibfshop>
 こちらのURLまたはQRコードから旧ショップ登録時のメールアドレスでパスワードの再設定をしてください。
 ※旧ショップで登録していて、登録時のメールアドレスが不明の方は customer@ibf-shop.com までお問合せください。



新規会員登録



登録フォーム



IBF正会員、NYMA受講生であっても、ショップには別途会員登録が必要です。
 ショップ会員限定のクーポンなどお得なメルマガ配信もございますのでぜひご登録ください。

ご購入の流れ

会員価格でのお買い物にはログインが必須となります。
 IBFビューティプロショップへの会員登録をお済ませの上ご利用ください。
 ※ログインせずお買い物した場合は通常価格での提供となります。

PCからの場合



スマホからの場合





2026年1月28日発行(年4回発行)通巻89号 定価330円(税込) 発行/IBF国際美容連盟 〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F TEL:03-5928-3800 <https://www.ibf.or.jp/>

Makeup: Yumiko Horiguchi
Photo: Linda Mason
Model: Emily-Click Model Management